

DIA DORA

3.0インチLCD搭載 FULL HD ドライブレコーダー
ND-151FCL



取扱説明書 兼 保証書



このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書は車載用ドライブレコーダー本体およびシステムに関する取扱説明書です。

- ご使用前には、本書をよくお読みの上、記載された内容にしたがって正しくご使用ください。
- 同梱されている保証書に「お買い上げ日・販売店名」などが記入されているか必ずお確かめのうえ、本書とともに大切に保管してください。

V.002

目次

はじめに

- 免責事項／使用前の注意 1
- 使用上の注意 2

製品内容

- 内容物 5
- 各部の名称 6

取り付け方法

- 取り付ける前に必ずお読みください 7
- 取り付け方 8
- 本体への接続
 - ・ シガーソケットへの接続 9

基本操作説明

- 起動する(録画を開始する)/終了する 10
- 録画映像を再生する 12
- 設定をする 13
- その他の機能 16
- Micro SDカードについて 18

PC Viewer(Windows専用)

- PC Viewerの基本操作 19
- PC Viewerで録画ファイルを再生する 23
- PC Viewerのその他の機能 24

データについて

- 録画映像ファイルについて 25

トラブルシューティング

- 故障かな?と思ったら 26

本体仕様/アフターサービス

- 仕様 27
- アフターサービス 28

保証書

はじめに

免責事項/使用前の注意

【免責事項】

- ・本製品を使用することによって生じた、直接・間接の損害、データの消失などについては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ・本製品（ソフトウェア含む）は日本国内での使用を前提としており、日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
- ・本製品を使用中にデータ等が消失した場合でも、データなどの保証は当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・正常に取り付けられていない場合、本製品が落下することがあります。
誤った取り付け方、誤った場所に取り付けたことにより発生する製品ならびに車の異常は、当社では一切の責任を負いかねます。
- ・本製品で録画した映像は、使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますが、当社は一切の責任を負いかねます。
- ・Micro SDカード内のデータ加工などによるデータ破損・紛失などは当社では一切の責任を負いかねます。Micro SDカードの紛失または使用者の不注意による損傷などは保証対象外となり、当社では一切の責任を負いかねます。
- ・Micro SDカードの消耗に起因する故障、または損傷については当社では一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。



安定的な動作のため、1～2週間に一度のMicro SDカードフォーマットをおすすめします。
Micro SDカードは消耗品です。長期間使用すると保存機能に問題が発生する恐れがありますので、定期的に新しいSDカードに買い替えることを推奨します。

【ご使用前に】

- ・取扱説明書および本製品の仕様に関して、改良のため予告なく変更することがあります。
- ・本書に掲載されているイラストはイメージであり、実際の景観とは異なる場合があります。
- ・本書の内容に関しましては万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきの点がありましたら、サポートセンターまでご連絡いただきますようお願いいたします。

はじめに

使用上の注意

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、安全上の注意をよくお読みの上、正しくご使用ください。

この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への人的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただくようお願い致します。

■ 次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、「注意」しなければならぬ内容です。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



長時間、高温・直射日光にさらされる場所や温度の高い場所への設置、車内への放置は故障の原因となります。使用しない場合は必ずスタンドごと外して保管してください。

警告



ケーブル類は、運転操作の妨げにならないようにまとめてください。ハンドルやシフトレバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと危険です。

事故・ケガの原因となります。



水、湿気、蒸気、ホコリ等が多い場所には設置しないでください。

事故・火災・感電・故障の原因となります。



本製品は運転操作や視界の妨げにならない場所に取り付けてください。

事故・ケガの原因となります。



Micro SDカードを小さなお子様の手の届くところに置かないでください。

誤って飲み込んだりケガなどの原因になることがあります。



本製品を分解・改造したり、衝撃を与えたりしないでください。

火災・感電・故障の原因となります。



本製品または、ケーブルをエアバッグの動作を妨げる場所には絶対に取り付けしないでください。

事故・ケガの原因となります。



本製品を医療機器の近くで使用しないでください。

電波により医療機器に悪影響を与えるおそれがあります。心臓ペースメーカー等の医療機器をご使用の場合、各機器のメーカー、医師に必ずご相談ください。



本製品に付属の部品以外は使用しないでください。

指定以外の部品を使用しますと、破損したり正常に設置できずに外れることがあり、危険です。







本製品の前面部を清潔にしてください。

本製品のレンズ部に異物またはステッカーなど視野を妨げるものがある場合には正常録画ができません。また、周りに物が置いてある場合にもガラスに反射して見える場合がありますので、周りには物を置かないようにしてください。









本製品の画面が映らない、音が出ない、異常な動作をするなど故障した状態のまま使用しないでください。

ただちに使用を中止して、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。事故・火災・感電の原因となります。

 <p>本製品は外国車では使用できない場合があります。</p> <p>本製品はDC12～24V対応です。ただし、シガーソケットの形状により使用できない場合があります。</p>	 <p>走行中は製品の操作をしないでください。</p> <p>必ず安全な場所に車を停止させ、パーキングブレーキをかけてから行ってください。</p>
 <p>ヒューズの交換は規定容量の物を使用してください。</p> <p>規定容量を超えるとヒューズを使用した場合、火災や故障の可能性があり危険です。</p>	 <p>フロントガラスの上部20%の範囲内に取り付けてください。</p> <p>誤った取り付けは、道路運送車両違反になります。</p>

注意

 <p>適正温度以上の高温ならびに低温で使用しないでください。</p> <p>本製品は-20℃～60℃で正常に動作します。</p>	 <p>一定以下の衝撃/事故ではイベント録画がされない場合があります。</p> <p>常時録画になります。</p>
 <p>取り付けはしっかり行ってください。</p> <p>製品動作に問題を起こしたり脱落/落下する恐れがあります。</p>	 <p>本製品を濡れた手で触らないでください。</p> <p>感電やケガの原因となります。</p>
 <p>本製品を拭くときにベンゼン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。</p> <p>製品に傷がつくことがあります。本製品を拭くときは柔らかい布を使って乾拭きをしてください。</p>	 <p>本製品内部に異物や液体が入らないように気をつけてください。</p> <p>故障の原因となります。</p>

製品内容

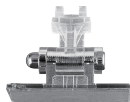
内容物



本体



専用シガー
電源アダプター
3.5m
(DC12~24V)



専用取付
ブラケット
(予備両面テープ1枚付き)



ブラケットレンチ
(六角)



ケーブル固定クランプ
(5個)



16GB Micro SDカード
MLC Class10
(本体挿入済み)



SD変換アダプター



取扱説明書 兼 保証書
(本書)

※内容物がすべて揃っていることを確認してください。

※Micro SDカード、両面テープなどの消耗品は保証の対象となりません。

製品内容

各部の名称

【背面】



① スピーカー

動作状態を音声で案内します。

② LCD モニター

タッチパネル操作ができます。

③ MIC ボタン/LED 表示

音声録音機能の ON/OFF
ON時は青色、OFF時は赤色に点灯します。
設定メニューを表示している時には機能
しません。

④ REC ボタン/LED 表示

手動録画 ON/OFF
常時録画時は緑色、イベント録画(手動録
画)時は赤色に点灯します。

⑤ 前面 LEDランプ

動作状態をLEDランプで表示します。
常時録画の時は2秒ごとに、イベント録画
(緊急録画)時が1秒ごとに緑色に点滅し
ます。

⑥ カメラレンズ

車両前方を撮影します。

⑦ Micro SDスロット

データ保存用のMicro SDカードが挿入
されています。ゴム製のカバーを外すと
スロットが見えます。

⑧ 電源端子(DC-IN)

専用シガー電源アダプターを接続しま
す。

【本体側面/前面】

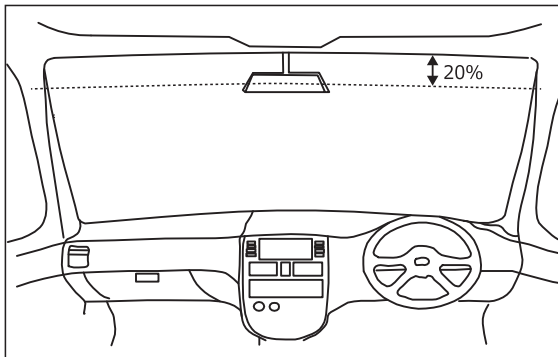


取り付け方法

取り付ける前に必ずお読みください

取り付け時の注意事項

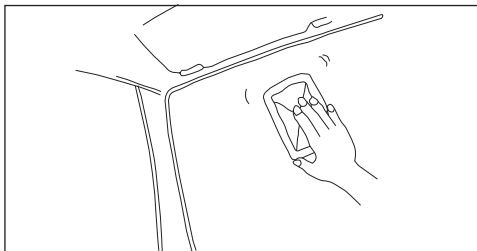
- 本製品は自動車のフロントガラスの上部20%範囲内に正しく取り付けてください。
誤った取り付けは、道路運送法違反になります。
- 本体がルームミラーに接触していないか確認してください。
- フロントガラス縁の着色部や視野の妨げになる場所に取り付けていないか確認してください。
- 車検証ステッカーなどに重ならないか確認してください。
- エアバッグの動作を妨げる場所には絶対取り付けないでください。
- 本製品の近くにGPS機能を持つ製品やVICS受信機を設置しないでください。誤動作を起こす可能性があります。



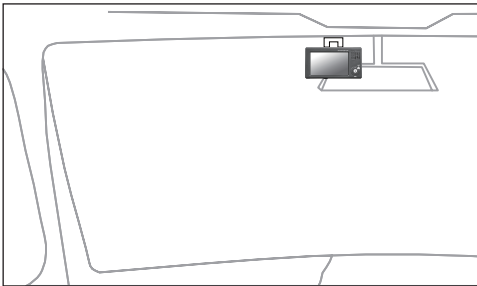
取り付け方法

取り付け方

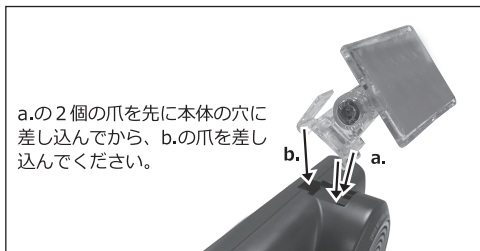
- ①フロントガラスに取り付ける適正な位置を決め、汚れ、油分などをふきとってください。



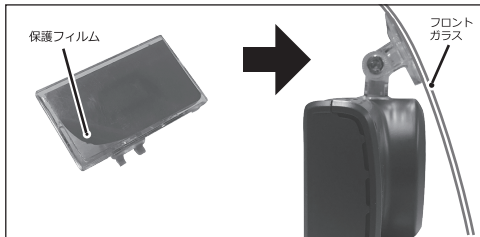
- ②取り付け位置にセロハンテープなど、剥がせやすいもので仮止めをし、位置と角度を決めてください。



- ③専用取付ブラケットの爪を本体上部の凹みに差し込みます。「カチッ」と音がするまで差し込んでください。



- ④専用取付ブラケットの両面テープから保護フィルムを剥がして、フロントガラスにしっかり貼り付けます。



- ⑤本体の角度を調節してから、付属のブラケットレンチでネジを回して閉め付けます。

取り付け方法

本体への接続

シガーソケットへの接続

専用シガー電源アダプターを本体と車のシガーソケットに繋いでください。（接続すると電源が入ります）

DC-IN
(電源端子)

※最後までしっかり差し込んでください。



※本製品専用仕様のシガー電源アダプターです。他の製品には絶対に使用しないでください。

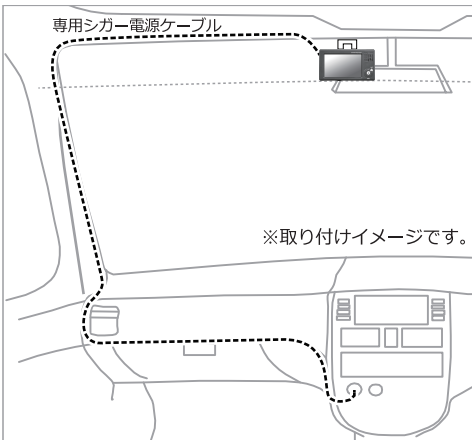


車のシガーソケットへ

- ・シガーソケットの中に異物がないか確認してから、専用シガー電源アダプターを入れてください。
- ・本製品はDC12V/24V車対応です。シガーソケットの形状（外国車等）によっては使用できない場合があります。

※付属の専用シガー電源アダプター以外の電源ケーブルは故障の原因となりますので、絶対に使用しないでください。

ケーブルが視野の妨げや運転操作に支障がないように付属のケーブル固定クランプで固定してください。



- ・走行中視野を妨げない位置に取り付けてください。
- ・走行中落下しないようにしっかりとつけてください。
- ・専用取付ブラケットの貼り付けは1回のみです。貼り直しはできません。
- ・取り付けは必ずエンジンを切った状態で行ってください。
- ・突起部などで指をケガしないようにご注意ください。

基本動作説明

起動する(録画を開始する)/終了する

起動する

- ①本体側面のゴム製のカバーを外して、Micro SDカードが入っているか確認してください。



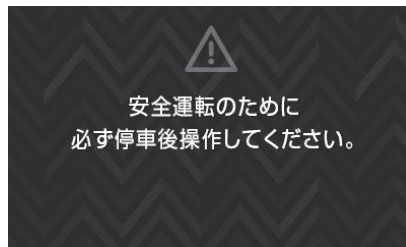
- ②専用シガー電源アダプターを接続してください。(→P.9)
③電源が入ると前面LEDランプが「緑色」に点灯します。

前面LEDランプ



- ・車のACC ON/OFFに連動して電源が入ります。本製品には電源ボタンはありません。

- ④起動画面が出てから注意画面が表示されます。



録画を開始する

- ④「録画を開始します。」と音声案内をしてから自動的に常時録画を開始します。



常時録画



イベント/手動録画

録画中は点滅します。



日付
時間

フレーム
レート

電圧

製品
バージョン

※数値は変わる場合があります。



・購入時、または長期間使用してなかった場合には録画開始の前に「時間設定」を必要とする場合があります。その際には時間を設定してから続けて使用してください。

終了する

- ①車のエンジンを切ったり、シガー電源アダプターを抜くと「システムを終了します。」と音声案内と画面が出ます。



- ②前面LEDランプが消えると完全終了です。



・本体の電源を入れて「スーパーキャパシタ」が十分に充電されていない状態で電源を切ると、スーパーキャパシタが動作できない恐れがありますので注意してください。
・「スーパーキャパシタ」は電源を入れてから1分以上経たないと完全に充電できません。

※スーパーキャパシタとは

電気を蓄えることのできる蓄電装置です。急に電源が断られた場合でもスーパーキャパシタに充電された電気により最後の映像が正常に保存されます。

基本動作説明

録画映像を再生する

録画中の画面をタッチするとメインメニューが
表示されます。



① 「メインメニュー」から「録画映像再生」を選択します。

※録画が中断されます。



② 「常時録画」を選択します。

※常時録画映像を再生する場合

※イベント録画には緊急録画映像も保存されます。



録画モードに戻り、録画を開始します。

一つ前へ戻ります。



③ 録画ファイルリストが表示されます。再生したいファイルを選択すると再生を開始します。

録画映像再生画面



- ① 再生中のファイル名
- ② リストに戻る
- ③ 映像再生時間 (現在時間/全体時間)
- ④ 映像再生個数 (現在ファイル/全体ファイル数)
- ⑤ 前のファイルを再生する
- ⑥ 再生/一時停止 (一時停止にすると画面上に②のボタンが表示されファイルリストに戻れます。)
- ⑦ 次のファイルを再生する

設定をする

設定メニュー

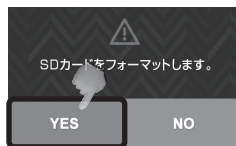
本体の各種設定を行います。録画は終了されます。



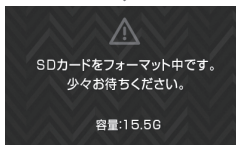
※メインメニューの設定にタッチした後の画面です。

- ①Micro SDカードをフォーマットします。
- ②タッチ補正、LCD表示オプションを設定します。
- ③音声録音ON/OFF、音声案内の音量を設定します。
- ④衝撃感度、時間を設定します。

① SDカードフォーマット



- ①SDカードフォーマットを押すとメッセージボックスが出ます。



- ②「YES」を選択すると、フォーマットを開始します。

- ③フォーマット終了後再起動し、録画を開始します。

- 付属のMicro SDカード以外のカードを使用する場合には最初に必ずフォーマットをしてください。
- 付属のMicro SDカードには「PC Viewer」のプログラムが入っています。本体でフォーマットを行っても録画ファイルだけが削除されます。
- パソコンでMicro SDカードをフォーマットする場合には、全てのファイルが削除されますので、事前にパソコンにコピーしておくことをおすすめします。

② 画面設定

タッチ補正、LCD表示オプションを設定することができます。



- ①タッチパネルを補正します。案内に従ってタッチしてください。終了後再起動し録画を開始します。
- ②自動LCD オフ、スクリーンセーバーの表示設定をします。押すたびに設定が変わります。

項目	設定	説明
自動LCDオフ	ON	操作しないで30秒経つと自動でLCDが消える機能のON/OFF
	OFF	
スクリーンセーバー	30秒	操作しないで設定した時間が経つとスクリーンセーバーが作動します。(→P.17)
	1分	
	OFF	

※購入時は自動LCDオフは「OFF」、スクリーンセーバーは「30秒」に設定されています。



- ・LCDがオフになった場合でも、画面にタッチすることでLCDが表示されます。
- ・自動LCDオフが「ON」でスクリーンセーバーを「30秒」に設定している場合、スクリーンセーバーが表示されてから30秒間操作がないとLCDが自動で消えます。

③ 音声設定

音声録音と音声案内の音量を設定できます。



- ①音声録音をON/OFFします。購入時は「ON」に設定されています。
- ②音声案内の音量を5段階で調整できます。購入時は「3」に設定されています。(押すたびに音声案内OFF→1→2→3→4→5の順に変わります。)

④ システム設定

衝撃感度調整、フレームレート設定、時間設定ができます。



- ① 衝撃感度が5段階に調整できます。
- ② 1秒間あたりのコマ数を選択します。
- ③ 時間を設定します。



- ① 画面を押すたびに「1」→「2」→「3」→「4」→「5」に変更します。購入時は「3」に設定されています。
- ※ 「高」は衝撃「小」で、「低」は衝撃「大」で動作します。



- ② 画面を押すたびに「25fps」→「28fps」→「30fps」に変更します。購入時は「28fps」に設定されています。
- ※ LED信号等に同期して消えて見える場合には、調整してお試しください。



- ③ 変えたい所を選択して「-」、「+」で日付と時間を合わせます。
- ※ 月に1度の確認・設定をお願いします。

基本動作説明

その他の機能

メインメニュー



① ライブビュー

カメラで撮影している映像を見ることができます。

② LDWS(車線離脱警告システム) ON/OFF

LDWS(車線離脱警告システム) を設定/解除します。
設定すると車線の上に青線が表示されます。

③ LCD OFF

LCDを手動で消します。

④ 録画映像再生

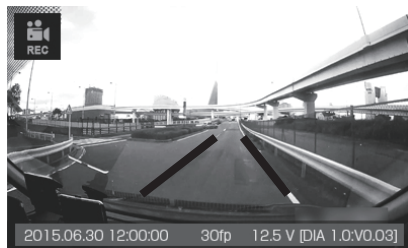
録画した映像を見ることができます。(→P.12)

⑤ 設定

各種設定を行います。(→P.13)

LDWS(車線離脱警告システム)

LDWS(車線離脱警告システム)をONにするとカメラを利用して道路の車線を検出し、車が車線を離脱する場合、音を出して警告します。



車線を検出するとライブビューの画面上に青色の線が表示されます。録画された映像には表示されません。



- ・ウィンカーと連動していないため、車線変更時にも警告音が鳴ります。
- ・天候状況(雨・雪・霧など)、道路状況(急カーブ・起伏が激しい・破線の白線(黄線)が見えにくいなど)などの条件によっては適切に作動しない場合があります。
- ・ドライバーの安全運転を前提としたシステムであり、機能には限界がありますので実際の状況に合わせて安全運転を心がけてください。

スクリーンセーバー



現在の日付、時間、設定状態などを表示します。
表示するには P.14の画面設定をする必要があります。

設定状態アイコン一覧



常時録画ON



音声録音ON



イベント録画
緊急録画ON



LDWS ON

基本動作説明

Micro SDカードについて

Micro SDカードの取り扱い方



・ Micro SDカードの抜き差しは必ず電源を切った状態で行ってください。

・ 本製品は16GB～32GBまでのMicro SDカード/Micro SDHCカード(Class 10以上)に対応しています。

※必ずClass 10以上を使用してください。MLC Typeを推奨します。

※製品の性質上、全ての環境、組み合わせの動作を保証するものではありません。

- 端子部には、手や金属が触れないようにしてください。
- Micro SDカードに強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどはしないでください。
- データの入っているMicro SDカードを接続する場合は、不測の事態に備えてデータのバックアップを必ず行ってください。
- 付属のMicro SDカード以外のカードを使用する場合には最初に必ずフォーマット(FAT32)をしてください。
- 安定的な動作のため、1～2週間に一度のMicro SDカードフォーマットをおすすめします。
- Micro SDカードは消耗品です。長期間使用すると保存機能に問題が発生する恐れがありますので、定期的に新しいSDカードに買い替えることが望ましいです。

Micro SDカードの出し方/入れ方

【Micro SDカードの出し方】

本製品の電源が切れていることを確認した後、Micro SDカードの中央を1回押して、Micro SDカードを取り出します。



※Micro SDカードの飛び出しにご注意ください。

【Micro SDカードの入れ方】

本製品の電源が切れていることを確認してからMicro SDスロットにMicro SDカードを図の向きに差し込みます。



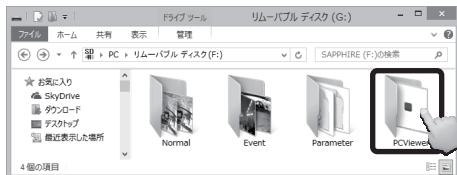
※Micro SDカードの向きに注意してください。

PC Viewer(Windows専用) PC Viewerの基本操作

PC Viewerをインストールする

①付属のMicro SDカードを市販の「SD変換アダプター」または、SDカードリーダーライターに挿入してパソコンに接続します。

②Micro SDカードを開き、「PCViewer」フォルダーを選択します。



③「DIAPCViewer」をインストールします。



※後ろの数字はバージョンによって変わります。

④Windowsの警告メッセージが出る場合がありますが、「はい」を選択してインストールを進めてください。



⑤セットアップウィザードが表示されます。「次へ」を選択します。



⑥インストール先を確認してから「Next」を選択します。

※「参照」を選択するとインストール先が指定できます。



⑦フォルダー名を確認してから「Next」を選択します。

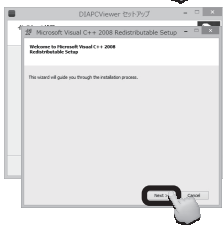
※「参照」を選択するとインストール先が指定できます。



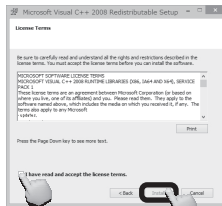
⑧デスクトップにアイコンを生成する場合には「デスクトップ上にアイコンを作成する」にチェックを入れてから「次へ」を選択します。



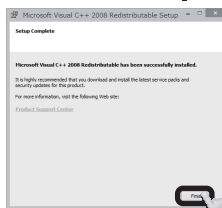
⑨「インストール」を選択するとインストールを開始します。



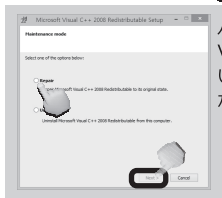
⑩Microsoft Visual C++2008が設置されていないパソコンの場合は、セットアップのウィンドウがでます。「Next」を選択して設置してください。



⑪チェックを入れてから「Install」を選択します。



⑫セットアップが完了したら「Finish」を選択します。



パソコンに既にMicrosoft Visual C++2008が設置されている場合は、このウィンドウが出る場合があります。「Repair」にチェックを入れて「Next」を選択してください。



⑬ インストールが完了しました。「完了」を選択します。



- ・ MAC OSなどPC Viewerを使用できない、またはインストールしていない場合は一般の動画プレーヤーでも再生できます。
- ・ MP4（ビデオ：H.264、オーディオ：PCM）が再生可能な動画再生プログラムが必要です。

PC Viewer(Windows専用)

PC Viewerの基本操作

PC Viewer機能説明

- ①デスクトップの「DIAPCViewer」をクリックして起動します。



- ① 映像再生画面/映像拡大再生画面
- ② ツールバー
- ③ Gセンサー情報
- ④ 最小化/閉じる
- ⑤ 再生リスト表示

PC Viewerツールバー説明

-  再生ファイル追加 (ファイル/フォルダー)
 -  前のファイルを再生
 -  再生/一時停止
 -  停止
 -  フレーム単位移動 (進行方向)
 -  次のファイル
 -  映像キャプチャー (映像コピー/スクリーンショット)
 -  Gセンサー情報 (表示/除去)
 -  画像調整
-  音量調整
 再生速度調整

PC Viewer(Windows専用)

PC Viewerで録画ファイルを再生する

ファイルを追加、再生する

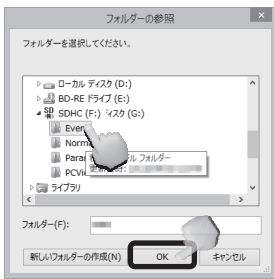


- ① 「再生ファイル追加」アイコンを選択して映像ファイルを追加します。

—ドライブ/フォルダーを選択できます。

—ファイルを選択できます。

※追加しようとするファイルやフォルダーをドラッグして映像再生画面にドロップしても追加ができます。



- ②追加しようとするフォルダーまたはファイルを選択して「OK」を押します。

※選択フォルダー名一覧

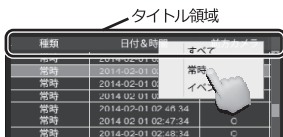
「Normal」常時録画

「Event」イベント録画/
緊急録画




- ③再生したいファイルをダブルクリックすると再生が始まります。

※「Normal」フォルダーを開いてから「Event」フォルダーを開く場合、常時録画ファイルの下にイベント録画ファイルが表示されます。

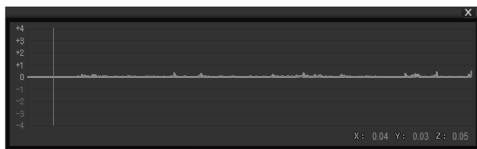


※タイトル領域で右クリックをすると左のような選択メニューが表示され、選択した種類のファイルで整列されます。

リスト右下の  で選択したファイルをリストから削除できます。

PC Viewerのその他の機能

Gセンサー情報




運行中、衝撃情報を確認することができます。(-4~+4)

画像調整

再生中の画面をキャプチャーして鮮明にする機能です。



- ① +、- で拡大縮小ができます。
- ② マウスでドラッグして画像を動かすことができます。
- ③  で大きさを元のサイズに戻ります。
- ④ 0~15の単位で画像を調整出来ます。(0が元のイメージ)
- ⑤ Saveで調整した画像をファイルで保存します。
- ⑥ Printで調整した画像をプリントします。
- ⑦ Closeで画像調整ウィンドウを閉じます。

録画映像ファイルについて

Micro SDカードの容量別録画時間

下記に表示された録画時間は該当録画モードで最大値で計算されたものであり、実際とは多少異なります。

容量	区分	録画モード	
16GB	最大	常時録画	イベント録画
	保存容量	約7GB	約7GB
	最大	常時録画	イベント録画
	保存時間	約100分	約100分

※付属のMicro SDカード16GBの場合

※昼間Full HD 1CH 30fps基準

※H.264 Encoding (main profile)

※常時録画モード50%、イベント録画モード(緊急録画モード) 50%の比率で保存されます。

常時録画映像

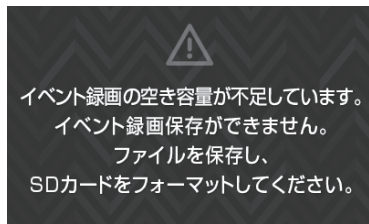
起動してから終了するまで録画する映像です。

- 1ファイルあたり60秒のファイルが生成されます。
- 容量が不足すると一番古いファイルから上書きして保存します。
- 録画映像再生メニュー、または設定メニューに入ると録画が一時中断されます。
- Micro SDカード内の「Normal」に保存されます。

手動録画(イベント録画)映像

Gセンサーが一定以上の衝撃を感知したり、本体の「REC」ボタンを押すと録画される映像です。

- 1ファイルあたり40秒のファイルが生成されます。
- 衝撃感知(RECボタンを押す)前10秒と後30秒間の映像を録画保存します。
- 容量が不足すると下記のメッセージと共に「SDカードをフォーマットしてください。」と音声案内が出ます。大事なファイルはパソコンなどにコピーして保存するか他のMicro SDカードに取り替えてください。フォーマットするまでイベント録画が出来なくなります。



- 録画映像再生メニュー、または設定メニューに入ると録画が一時中断されます。
- Micro SDカード内の「Event」に保存されます。

トラブルシューティング

故障かな？と思ったら

症 状	処 置	参考頁
電源が入らない	専用シガー電源アダプターが正しく接続されているかご確認ください。	9ページ
	シガーソケットの内部が汚れていたり、異物がないかご確認ください。	
	専用シガー電源アダプターの内部のヒューズが切れていないかご確認ください。 もし切れている場合、同容量のヒューズに交換するかサポートセンターまでご連絡ください。	
映像録画ができない	Micro SDカードをご確認ください。Micro SDカードは消耗品ですので長期間使用する場合、正常に動作しない場合があります。	17ページ
	Micro SDカードをフォーマットしてください。	13ページ
音声録音ができない	音声録音設定がONになっているかご確認ください。	14ページ
	本体のマイク部に異物がないかご確認ください。	
Micro SDカードに保存できない	Micro SDカードをフォーマットしてください。	13ページ
映像が汚い	カメラレンズまたはフロントガラスをきれいに拭いてください。	
LCDが表示されない	LCD自動オフ機能がONになってないかご確認ください。	14ページ
	LCDにタッチしてください。	14ページ

上記で問題が改善しない場合、または部品の追加購入について

エンブレイス・デジタルサポートセンター **0570-005-051** までご連絡ください。

本体仕様/アフターサービス

仕様

仕様	
サイズ/重量	約 (W)100 × (H)56 × (D)21 mm(突起部を除く) / 約 100 g
メモリーカード	16GB Micro SDカード (本体に挿入済) 200万画素 SONY Full HD CMOSセンサー
カメラ	対角 130° / 水平 100° / 垂直 65° 1080p FHD (1920 × 1080) / 25fps, 28fps, 30fps / 60Hz
音声	マイク、スピーカー内蔵
Gセンサー	3軸Gセンサー
入力電源	DC12V / 24V
シガー電源アダプター ヒューズ	ガラス管ヒューズ(6mm×30mm) 3A
消費電流	最大 300mA (12V)
動作温度	-20℃ ~ 60℃
録画	常時録画 (60秒単位録画) イベント録画/緊急録画 (前10秒、後30秒録画) エンジン ON/OFF に連動して記録
映像ファイル形式	MP4 (ビデオ: H.264、オーディオ: PCM)
インターフェース	3インチ タッチパネルLCD
再生方法 ^{※2}	Windows専用ビューアソフト (付属micro SDカード内に収納済)

※1 急に電源が断たれた場合、スーパーキャパシタによって記録した映像が保存されます。

※2 一般の動画プレーヤーでも再生できます。

MP4 (ビデオ: H.264、オーディオ: PCM) が再生可能なプレーヤーが必要です。

本体仕様一覧/アフターサービス

アフターサービス

保証について

本製品の保証期間はご購入後1年間です。

保証期間中は保証規定に従って修理させていただきます。

保証期間外でも修理により性能が維持できる場合はお客様のご要望により有償修理させていただきます。

修理に関するご相談窓口

受付時間をご確認の上、エンブレイス・サポートセンターにご連絡ください。

- アフターサービス及び製品に関するお問い合わせは
「エンブレイス・デジタルサポートセンター」までお願いします。

0570-005-051 平日 午前10時から午後5時まで
(土日祝祭日、年末年始を除きます)

休日前後は電話がつながりにくい場合があります。

その際は時間をおいてからおかけ直しいただきますようお願い致します。

アフターサービスのためにサポートセンターに商品をお送りいただく場合の送料は、保証期間内外を問わず、お客様のご負担となります。

販売元：株式会社エンブレイス